

小中学生の生活習慣

く生活習慣アンケートよりく

小中学生を対象に毎年実施している『生活習慣アンケート』の中から、特に学校でも重視している「睡眠・家庭学習・インターネット利用」についてお知らせします。

睡眠

小学生で8時間、中学生で6～8時間の睡眠がとれる子どもは、3年前より約10%ほど上がりました。本町では、「早起き」「早寝」「朝ごはん」を推進しています。朝6時30分までの起床を実践しましょう。

家庭学習



小学生の場合は大きな変化は見られませんが、中学生の場合「1時間未満」あるいは「全くしない」という子どもが増えてきました。小学校では高学年までに、毎日1時間程度の学習ができるように指導しています。これは、中学校での自主的な学習につなげるにあたり

必要なことです。各家庭での習慣化した学習は、学力向上をめざす上で欠かすことができません。

インターネット利用

小中学生とも「全くしない」と回答した子どもは、3年前より10ポイント以上少なくなりました。時間を決めて利用している子どもたちが多くいますが、確実に利用者は増加しています。中学生の場合、携帯電話の所持率も利用時間も急増しています。

このように子どもたちを取り巻くメディアとの関わり方を、学校でも家庭でも、さらには地域でも考えなくてはならない状況です。一概に禁止するのではなく、「正しい使い方」を教えていくようにしたいものです。



人権文化を確立しよう！

部落差別をはじめとする、あらゆる人権問題の早期解決を目指すため「第40回部落解放智頭町研究集会」を開催します。

最初に特別公演として、シンガーソングライターの石川達之さんに歌を交えた講話をしていただきます。

次に、記念講演として、部落解放同盟中央本部の松岡徹書記長に「これからの解放運動がめざすもの」について講演していただきます。お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

【日時】 2月24日（日）

午後1時～午後3時40分

【場所】 総合センター・大集会室

男性も家事をしましょう

「男は仕事・女は家事育児」という従来の考え方を見直し、仕事と私生活のバランスを保ちながらお互い協力することが望ましくなってきました。

このことを踏まえ、家事のひと



熱心に説明を聞く参加者



美味しい定食が出来ました

つである「料理」を男性に学んでもらうために「第4回男の料理教室」を開催しました。

この度は、栄養士の三宅光子さん指導のもと「鯖の味噌煮、肉じゃが、なめこのおろし和え」に挑戦しました。料理経験の豊富な参加者も多く、てきぱきと調理していました。

来年度も開催予定ですので、多くの参加をお待ちしています。

行列ができる！ 講座とチラシの作り方

12月9日（日）に総合センターで東京都大田区「NPO 男女共同参画おおた」の牟田静香理事長を講師に迎え、講演していただきました。

「どうすれば集客できる講座・チラシになるか」ということを、自身の成功・失敗例を基に説明されました。

例えば、イベントの参加者が少なかつた原因の多くは企画者側にあり、

原因① 対象を絞れていない

解決策 企画者が対象者の選定をしっかりと行う

原因② 周知不足

解決策 見やすいチラシを作る

この2つが大半の原因を占めると話されました。



分かりやすい説明で参加者の心をつかむ牟田さん

見やすいチラシを作成するポイント（A4用紙の場合）

- ・紙を縦に使用
- ・タイトルは上3分の1を使い大きく見やすい字体で書く
- ・イベントに参加することによってどうなるのかが分かる『ゴールの見えるタイトル』にする

また「被害者のためのDV（ドメスティックバイオレンス）被害者支援セミナー」というようなタイトルにすると、参加したくても周りの目を気にしてなかなか参加することができません。参加者の立場やニーズを考慮して企画することが大切です。

